

「ボイタのコンセプトによる乳幼児の運動発達障害講習会」

乳児の最初の1年間の姿勢運動発達を理解することは、脳性麻痺の赤ちゃんだけでなく、発達に何らかの課題を持つ赤ちゃんへの支援を考える上でとても大切であり、また有用です。

この講習会では、発達と発達診断について、講義だけでなく乳児の姿勢の体験(体感)、症例での診断(予定)を行います。セラピストによるボイタ治療の実際もみていただきます。新生児のフォローアップや健診にあたっていただける医師、療育に携わっていただける医師、発達に興味をもっていただける医師(経験はなくても大丈夫です)のご参加をお待ちしています。

また、(A)本講習会を受講された方(医師)は、次に(B)「ボイタ法に基づく正常運動発達講習会」「発達運動学に基づいた評価とボイタ法の体験講習会」、(C)「国際ボイタ協会認定ボイタ法セラピスト講習会」を、順次(A→B→C)受講して頂くことも出来ます。(各講習会の詳細・受講料は、ホームページでご確認下さい)

日時: 2019年6月29日(土)~6月30日(日) (2日間)

主催: 特定非営利活動法人 日本ボイタ協会

会場: 聖ヨゼフ医療福祉センター

〒603-8323 京都市北区北野東紅梅町6

TEL: 075-462-7621 FAX: 075-464-2760

<http://www.joseph-kyoto.com/>

講師: 医師 家森百合子(家森クリニック)

吉田菜穂子(聖ヨゼフ医療福祉センター)

廣田 陽代(聖ヨゼフ医療福祉センター)

中村 恵子(聖ヨゼフ医療福祉センター)

岩見 美香(家森クリニック)

柴田実千代(家森クリニック、聖ヨゼフ医療福祉センター)、他

セラピスト(理学療法士): 日本ボイタ協会 インストラクター

内容: 1. ボイタ法概論

2. 正常運動発達と異常運動発達;講義と実習

(仰臥位・腹臥位の発達を体感していただきます。体操着が必要)

3. 姿勢反応・原始反射と自発運動との関係;講義と実技

(各反射・反応の誘発法や注意点について実習)

4. 乳幼児の運動発達障害の評価・診断・指導;講義と実技

(患者さんの評価・診断の実際)

5. 治療のデモンストレーション

(内容はいずれも、講義と実技指導を含み、実践的ですので体操着をご用意下さい)

対象: 医師

受講料: 30,000円(税込)

キャンセル料:

* 2週間前(6月15日以降):10%(3000円)のキャンセル料を頂きます。

* 3日前(6月26日以降):50%(15,000円)のキャンセル料を頂きます。

* 当日(6月29日より):全額、返金できません。

*『内容は一部変更があるかもしれません』御了承ください

* 詳細なプログラム・資料等は2~3週間前を目途に送付いたします。

* お申し込みは、日本ボイタ協会事務局(TEL/FAX 06-6767-1178)まで、申込用紙を FAX してください。ホームページ(www.vojta.jp/)からも申し込み可能です。

